

内視鏡ビデオシステム購入仕様書
(別紙)

ビデオシステムセンター

1. 購入物品名

名称 : ビデオシステムセンター

2. 構成内容

ビデオシステムセンター 1台

3. 購入物品技術的要件

3-1 ビデオシステムセンターは以下の要件を満たすこと。

3-1-1 出力

- ・ハイビジョン信号出力機能を有していること。

3-1-2 特殊光観察機能

- ・オリンパスメディカルシステムズ(株)製の光源装置、ビデオスコープとの組合せにより通常光とは異なるNBI(狭帯域光観察)観察が可能であること。

3-1-3 操作性

- ・リリース、フリーズ等の機能がスコープの4つのスイッチに任意に割付可能であること。
- ・割付できる機能は20種類以上を有していること。

3-1-4 周辺機器との接続

- ・周辺機器のコントロール機能を有していること。
- ・オリンパスメディカルシステムズ(株)社製の各種ビデオスコープが接続可能であること。

3-1-5 互換性

- ・既に当院にて保有しているビデオスコープが接続可能であること。

3-1-6 各種機能

- ・構造強調機能を有していること。
- ・IHb(Index of Hemoglobin)色彩強調機能を有していること。
- ・3段階以上の測光切替を有していること。
- ・画面サイズの変更機能を有していること。
- ・拡大機能を有していること。
- ・スコープの固有情報が確認できること。
- ・オートホワイトバランス機能を有していること。

上部消化管汎用ビデオスコープ

1. 購入物品名

名称 : 上部消化管汎用ビデオスコープ

2. 構成内容

上部消化管汎用ビデオスコープ

(1) 上部消化管汎用ビデオスコープ 1台

3. 購入物品技術的要件

3-1 上部消化管汎用ビデオスコープは以下の要件を満たすこと。

3-1-1 汎用性

- ・ オリンパスメディカルシステムズ（株）社製の内視鏡システムに接続可能であること。
- ・ 上部消化管の複数の部位の検査に適しており、吸引能力・処置能力に優れていること。
- ・ 鉗子チャンネル（2.8mm以上）を有していること。
- ・ 高周波を利用した内視鏡処置が可能な仕様であること。
- ・ ハイビジョン出力対応モニターとの組合せにより、ハイビジョン画質での観察が可能であること。

3-1-2 迅速性

- ・ 送水専用の副送水チャンネルが装備されていること。
- ・ 送水ポンプと接続し使用可能なこと。

3-1-3 操作性

- ・ 操作部に4つ以上のスイッチがあり、内視鏡システムセンターとの接続により、周辺機器のリモート操作が可能であること。
- ・ 各スイッチの機能は複数から任意選択できること。
- ・ 内視鏡システムセンターとの接続により、スコープ基本仕様のモニター表示やホワイトバランスの自動設定が行えること。
- ・ アンクル操作が4方向であること。

3-1-4 光学性能

- ・ 広い視野角（140°）を有していること。
- ・ 観察深度の幅が広く（3～100mm）、遠点まで十分に明確な内視鏡画像を観察可能なこと。
- ・ NBI（狭帯域光）観察を行うにあたり、適した画質が得られること。

3-1-5 安全性

- ・ 高周波漏洩電流対策機能が備わっていること。

3-1-6 洗滌性

- ・ 送気/送水、吸引ボタンがオートクレーブ可能であること。
- ・ 内視鏡専用の洗浄機で洗滌・消毒が行えること。

高解像度LCDモニター

1. 購入物品名

名称 : 高解像度 LCD モニター

2. 構成内容

高解像度 LCD モニター

(1) 高解像度 LCD モニター 1 台

3. 購入物品技術的要件

3-1 高解像度 LCD モニターは以下の要件を満たすこと。

3-1-1 表示に関するもの

- ・パネルサイズは 26 インチであること。
- ・フルハイビジョン表示が可能であり、ハイビジョン出力の内視鏡画像を高解像度で表示できること。
- ・1 画面中に 2 つの入力系統の画面を同時出力できること。また、それらのレイアウトを調整可能であること。
- ・内視鏡専用トロリーに搭載可能であること。

3-1-2 機能

- ・ HD/SD SDI、DVI を各 2 系統、RGB、Y/C、コンポジット信号をそれぞれ 1 系統ずつ備えること。また、各信号ごとでの画質調整が可能なこと。

3-1-3 安全性

- ・医用電気機器の安全規格に適合していること。

簡易画像記録装置

1. 購入物品名

名称 : 画像記録装置

2. 構成内容

画像記録装置

(1) 画像記録装置 1台

3. 購入物品技術的要件

3-1 画像記録装置は以下の要件を満たすこと。

3-1-1 機能

- 電子内視鏡装置と接続して、患者情報（ID、氏名、性別、生年月日）の通信が可能であること。
- 電子内視鏡のスコープスイッチに連動して記録が可能で、記録時に特殊な操作を行わなくても良い。
- 記録時に電子内視鏡との通信により駒数管理を行なうことが出来、電子内視鏡画面上に記録駒数を表示することが出来ること。
- 内視鏡トロリーに安全に搭載可能な寸法、形状であること。
- アナログ画像の記録において、RGB、S-VIDEO、コンポジットの3種類の画像信号入力が可能であり多様な映像出力に対応可能であること。
- 用途に応じて画像圧縮率が4段階（高画質～大容量）に設定可能であること。
- 同社製電子内視鏡装置のキーボードから入力された患者IDをキーに、検索ボタンを押すことで、同一患者の記録検査を検索できること。
- 4.7GBのDVD-RAMに対応し、標準画像で高画質：約12,000枚、標準：36,000枚、大容量：72,000枚の保存が可能であること。

カラービデオプリンター

1. 購入物品名

名称 : カラービデオプリンター

2. 構成内容

カラービデオプリンター

(1) カラービデオプリンター 1台

3. 購入物品技術的要件

3-1 カラービデオプリンターは以下の要件を満たすこと。

3-1-1 印画の品質

- ・昇華型・YMC3色重ね印画方式であり、高品質に内視鏡検査画像が印刷できること。
- ・感熱ヘッドの解像度は423dpi以上であること。
- ・印刷画素数は2132×1600ドット以上であること。
- ・印刷用紙はL判であり、通常品質の用紙に加え、ラミネートメディアにも対応していること。

3-1-2 機能

- ・フレームメモリー枚数は8枚を有すること。
- ・入力信号は、RGB、S-VIDEO、VIDEOを有すること。
- ・内視鏡システムセンターとの接続により、スコープスイッチからのリモート操作により記録ができること。
- ・コンパクトであり、内視鏡システムのトロリーに無理なく搭載可能であること。
- ・排紙口にLED機能を有し検査中の視認性に配慮されていること。
- ・1, 2, 4の画面分割が可能であること。

内視鏡用吸引器

1. 購入物品名

名称 : 内視鏡用吸引機

2. 構成内容

内視鏡用吸引機

(1) 内視鏡用吸引機 1台

3. 購入物品技術的要件

3-1 内視鏡用吸引機は以下の要件を満たすこと。

3-1-1 機能

- ・最大吸引圧85kpaまで任意に設定可能であること。
- ・ 必要に応じた吸引圧を設定できること。
- ・ 吸引ボトル容量は1リットル、2リットルの吸引ビンを用途に合わせ選択できること。
- ・ 内視鏡トロリーに安全に搭載可能な寸法、形状であること。

3-1-2 安全性

- ・ 吸引ビンはオートクレーブによる滅菌ができること。
- ・ 電気安全規格 EN ISO10079-1、EN IEC60601-1、UL2601-1 に準拠していること。
- ・ 吸引した液体のポンプ内部への吸い込みを防止するために、満杯になると流入を遮断する機構が内蔵されていること。